

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	税理士宮本雄司事務所			
所在地	東京都墨田区東駒形一丁目19番7号宮本ビル2F			
業種	(L) 学術研究・専門・技術サービス業			
常用労働者数	8人			
事業内容	税理士業務			
ホームページ	http://www.tax-miyamoto.jp/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和1年11月20日			
②方法	調査票を勤務する全従業員に配布			
③回収率	対象者(都内全従業員)8名のうち回収数 8名 回収率100%(回収数/対象者)			
④調査結果概要	<p>(調査により明らかになった課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護経験者が25%そのうちの半数が現在介護中である。介護の対象者は配偶者が67%その他の親族が33%の回答。また介護未経験者が75%となった。 今後の従業員の介護見込みについて 介護する可能性が高い14%、介護する可能性が少しある14%、介護する事はないは71%と半数以上を占める。 就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 勤務先の介護に関する支援制度について認知度は、制度があるかどうか知らない63%、制度はない37%と回答となり、再周知の必要があることを把握した。 介護と仕事の両立に関する不安について 非常に不安を感じる33%、不安を感じる37%理由については適切な介護サービスが受けられるかどうかわからないこと、介護がいつまで続くかわからず、将来の見通しがたてにくいことが多かった。介護をしながら、現在の勤務先で仕事を続けることができるが67%続けられないと思うが33%となり、介護について相談できる雰囲気がある職場にないかとの問いにはどちらともいえないが100%の回答となり、改善の課題を把握した。 介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、仕事と介護を両立するが63%多く、次いで仕事の仕方を特に変えない25%、介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する13%の回答となり、改善の課題を把握した。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和1年11月22日			
②メンバー	総計3名(うち都内勤務の従業員3名) (メンバー内訳) 監査担当者2名、内部事務1名			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	11月25日	9:00~10:00	活動スケジュールの確認	3名
	12月4日	13:00~14:00	調査結果の確認、目標案の提示検討	3名
	12月13日	9:00~10:00	目標確認	3名
3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
令和1年12月~ 介護保険制度に関する情報提供				
令和2年4月~ 仕事と介護の両立に関する研修の実施 年1回				

